

自由律俳句

おおくさ編集室選

メタボなミニトマトが我が家の自慢 茶屋 藤原 寿郎
 一時帰国の子に会えないせめてもと送る夏野菜 茶屋 長谷川由美子
 塩分控目朝の食事は自作のトマト 茶屋 木山 操子
 星空を照らし昇って来た大きな半月 茶屋 木山 輝子
 転がった錠剤見失う秋めく朝 生山 渡辺 圭子
 揚羽蝶今日もきて鳳仙花赤く散り敷く 茶屋 小林 道子
 旅行案内チラシで終わった旅の夢 神戸上 柴田 篤子

俳句

駄句駄句会編集室

激戦地 土砂引いて 秋彼岸 萩原 岡本 健三
 敬老の 葉書嬉しや 絵も楽し 宮内 田邊登志美
 紫苑咲き 季節の移り 感じけり 宮内 木村萬佐子
 木蔭でも 節々紅の 秋海棠 宮内 船越 裕子
 佇みて ひと時の幸 吾亦紅 矢戸 和田 淑子
 天高し 日南病院 あればこそ 神戸上 笹間 玲子
 雨やんで 秋のとり入れ 深田かな 萩原 金谷 松代
 オリオン座 おはようとのぞく 朝は秋 下石見 矢田貝 元

短歌

年号の令和となりし山里の
 緑豊かや永久に幸あれ
 平成に続く令和を吾が郷も
 共に祈るや世界平和を
 阿毘縁 木村 民子
 陸奥の旅ボートで巡る十和田湖の
 神秘と思うみどり眩しく
 早苗から風雨に耐えて黄金色
 早繰り返し我が年もまた
 湯河 山田 司郎
 目がかすみ手足萎えてもそれはそれ
 残るもあれば空即是色
 通販で妻が求めし毛布掛け
 心使いにポカポカ気分
 一夜にてすべてをうせる現実を
 テレビは写す台風一過
 下石見 浅川 三郎
 彼岸花赤に魅せられ近づけば
 集団で競う秋の風
 暗闇に香り漂う木犀の
 鼻腔くすぐる匂い放てり
 コスモスの花を愛でつつ山路を
 心も華やかノルディックウオーク
 上石見 福田 輝之

人の動き (敬称略)

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
北垣 羽清	祐輔	茶屋
坪倉 和穂	弘和	阿毘縁

ご結婚おめでとうございます

西村 伸也	生山
(水谷) 麻菜	霞
(高橋) 陸	神戸上
中村 凜	神福

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
中村 茂	80歳	下石見
田邊 鎮	84歳	河上
中嶋 基男	90歳	生山
山本 啓子	59歳	菅沢
相見 たま江	94歳	下石見
兎玉 文夫	67歳	下石見

(令和3年9月16日~令和3年10月15日受付分)

■世帯 1,963 (- 1) ■人口 4,304 (- 6)
 ■男 2,039 (- 4) ■女 2,265 (- 2)

法令の改正により、外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。 令和3年9月末日現在

